一般質問　佐藤大介議員（鹿真会・公明）

問　公立保育所等再編計画の策定と併せて、保育士等職員の処遇について親身で丁寧な対応を求める。

答　保育サービスのさらなる充実を図り、雇用への影響を最小限に抑えるよう配慮する。



中学校部活動の地域展開について

問　地域展開の現状と将来への方向性について伺う。

答　現在、部活動地域展開推進委員会での協議、コーディネーターの配置、モデル団体活動実証事業などに取り組んでいる。実証事業では6活動において、学校以外の団体が休日等の活動や指導を行い、活動ごとの課題の検証を実施している。さらに「指導者バンク制度」など指導者の確保と指導体制の充実を図り、中学校教職員の負担軽減につなげている。令和11年度には全ての運動部の休日等の活動、さらに将来は、全ての活動を地域クラブとして展開していくことを目指す。

リチウムイオン電池等の試験回収の結果について

問　8月の試験回収結果と今後の方向性について伺う。

答　101人分、42キログラムを回収し、「処分に困っていた」「今後も続けてほしい」などの声もあり、一定の市民ニーズを確認した。課題となっている発火事故への対策も一定の道筋が見え、来年度以降もリチウムイオン電池等の回収に取り組む。

佐藤　大介 議員　（鹿真会・公明）

質問時間 30分

質問した項目
■中学校部活動の地域展開について　■鹿角高等学校魅力化推進事業と大会遠征費支援について
■保育園等の統合に伴う指定管理者との調整について　ほか

佐藤大介議員

録画配信はこちらから

一般質問　保田直美議員（無会派）

問　本市が保有・利用するＩｏＴ機器の管理とサイバーセキュリティ対策について伺う。

答　ＩｏＴ機器について、何らかの脅威が想定される場合には、機器の特性に応じた対策を講じ、対応していく。

保田　直美 議員　（無会派）

質問時間 45分

質問した項目
■本市の「デジタル教科書」導入における教育のデジタル化の在り方とその問題について　■鹿角市における再生可能エネルギー設備及びＩｏＴ機器のサイバーセキュリティ対策について



鹿角市における再生可能エネルギー設備及びＩｏＴ機器のサイバーセキュリティ対策について

問　令和9年度から国は太陽光発電設備等に制御システムへのサイバーセキュリティ対策の強化を求めているが市はどう認識し、対応するのか伺う。

答　ＪＣ－ＳＴＡＲはＩｏＴ製品に求められるセキュリティ要件への適合状況を確認・可視化する制度であり、事業者等から相談があれば、内容に応じ適切な関係機関につないでいく。

本市の「デジタル教科書」導入における教育のデジタル化の在り方とその問題について

問　デジタル機器の日常的な使用環境の整備や児童生徒の視力低下・健康面への影響について考えを伺う。

答　児童生徒の発達段階に応じた情報モラル教育のほか、目の健康に関する集会の開催、長時間利用を控えることを目的としたノーメディアの日を設けている。今後も注意喚起を継続するとともに、児童生徒自身がデジタル機器の利用について安全に活用する力を身に着けられるよう、情報モラル教育の充実に努める。

保田直美議員

録画配信はこちらから

※ＪＣ-ＳＴＡＲ　☛　セキュリティ機能が基準を満たしているかを評価し、ラベルとして可視化する制度
※ＩｏＴ機器　☛　インターネットに接続し、データを収集分析し遠隔操作や自動制御を可能にする機器のこと